



## 産業道路の改良に就て

内務省土木局長 宮崎通之助

生産の要素として自然殊に土地資本及勞働は其の何れの一を缺除するも生産の實を擧ぐることは出来ないのであつて、一概に其の輕重を斷ずべきではないが、尠くも土地は礦物の如き資源を包藏するに及ぶ生物の培育能力を有する等の點に於て基本的のものといふことは出来る、即ち土地は生産に關して場所を提供し原料を供給することに於て特殊の意義を有するものである。併しながら土地は自然に位置を限定せられてゐるが爲に交通機關の備はらざるに於ては幾多の富源も徒らに死藏せらるゝに止まり若くは運賃多額を要する爲に折角の富源も利用せらるゝ事少く國民經濟上多くの利益を齎し得るものでない。之を經濟的に活用し死藏すべき富源を國民生活に利用せしむるには交通機關の使命とする所であつて、學者が交通經濟を以て生産資本の一に數ふる所以である。交通機關大に發達し普及すれば地理的には遠隔せる土地も經濟的には距離を短縮せられ所謂耕作々用の下に在つた土地が其の限界外に超越して工業範圍内に入ることを得て土地の利用を増加

するばかりでなく、其の產出物は或は生産品として或は原料として迅速低廉に需要地に輸送せられることが出來生産費の減少を伴ひ、其の結果として産業の發達は助長され、地方經濟は振興し、自ら國民の生活は安定を得向上することとなるのである。近世文化の發達殊に大企業組織による所謂資本的生産の今日の如き盛況を呈し、經濟社會の著しい進展を見るに至つたのは實に主として交通機關の改良進歩の賜だと言つても敢て過言ではない。

## 二

此の如く交通機關は經濟上重要な地位を占むるから、其の整否の國民生活に影響する所は頗る重大である。ところで世界には大小の船舶六千五百萬噸あり、世界の外國貿易の約八割は海上輸送に依つて行はれると聞いて海上運送の偉力に驚いたのであるが、陸上に於ては海上に於けるよりも遙かに否寧ろ殆んご推算することの出來ない程大量の貨物及旅客が運送されてゐるのであるから、直接之が任務を擔つてゐる道路及鐵道は誠に重要なものと謂はねばならぬ。

交通機關又は運送具は大小もなく各自特異の機能を有し、夫れ々、發達したものであつて何れを捨つべきでもないこと勿論だが、就中時運の勢に乗じて目醒しい發達を遂げ、我國産業の上に偉大な成績を擧げたのは實に鐵道であつた。爲に一時は交通上に於ける鐵道萬能を思はしめ、今尙この惰性より目覺めないものがある程である。これに對比して道路の現狀は如何であるか、此處に贅言を要するものでもなく、鐵道萬能に禍されて殆んご顧るものがない状態であつた。固より鐵道は鐵

道として特異の機能を有するのであつて、我國現時の鐵道を以てしては尙改善普及の餘地を存すべきは云ふまでもない。併しながら兩者は各自獨特の機能を有するもので、鐵道を敷設したから道路の改良を差控へる言ふべきものでは無い故に自動車の普及發達した今日に於ては何さいつても最も普遍的なるものとして道路の如く其の改良を要するこゝ緊切なるものはない。蓋し鐵道が其の建設に多額の資金を要し其の經營には長距離大量輸送の特質を發揮するに非れば經營困難なるに比し道路の建設費は遙に少額で足り、之れに依る自動車は軒先輸送に適するを以て其の快速力を利用して直接輕便迅速に貨物輸送の目的を達し、中斷ぎ經費を省き得る利便があるばかりでなく、或は單獨に或は鐵道交通の營養機關として、比較的少量の貨物を目的として少額資金の下に經營し得るが故に、全國各地に亙り普く産業の發達を助勢するが爲には道路を改良して自動車の發達を遂げしむるを以て最善最良の方法と言なければならぬ。近時頓に産業道路改良の聲の喧しくなつたのも亦此の如き理由によるに外ならぬのである。

### 三

我國に於ける道路總延長は約二十二萬六千里、府縣道及國道だけでも二萬四千里餘あつて、地方民の覺醒と政府の助勢策によつて年々其の延長の増加するばかりでなく、質に於ても大に改良を加へられてゐるのは喜ぶべきであるが、未だ以つて道路交通物體の激増と其の需要とに副はざるこゝに、繁に遠い、經濟界は年々共に復雜を加へ、之に伴ひ道路交通は月に日に繁激となり、獨り例外として人

力車及乗用馬車が逐年衰滅の運命にあるの外最近十二ヶ年間に牛馬車は倍加し自動車は十倍の數に達し自動車に至つては大正三年に七百六十餘臺に過ぎなかつたものが大正十五年には約三萬二千臺に激増し最近五ヶ年の増加を觀るも優に三倍し貨物自動車の如き實に十倍の増加を示してゐる。

今一定路線により乗合自動車又は貨物自動車營業を爲すものに就て見るに、二路線十哩以下のもの最も多數にして約六割五分を占め十五哩、二十哩之に亞ぎ、三十哩以上のものは其の數甚だ少いけれども五十哩以上の營業路線尙約百を算し特に貨物自動車營業に於て長距離のものが割合に多い。而も現今我國に於ける鐵道の貨物一噸の平均運送距離は約百哩だといふから、本來短距離輸送機關として若くは中間輸送機關として鐵道の補助的地位に在りて活動すべき天分を權威を有する自動車も將來道路の改良に依り百哩位の範圍に於て生産消費兩地間の直接輸送機關として益々發達を遂げ或程度まで鐵道に代り得べきことは必ずしも夢想ではあるまい。

時代は自動車交通を要求し自動車夫れ自身自然の發達を遂げ尙十分其の機能を發揮し得る機運に在るのであつて、これが自然的に發達するならば地方産業は大に振興され國民生活は爲に安固を得らるべきでありながら其の然らざるは元よりその原因多々あるであらうけれども道路の不整備に基因するは顯著な事實である。

#### 四

自動車交通に適する道路の開設の方途に二ある。一は自動車専用の道路を開設すること、二は既存道路の改良である。兩者何れを選ぶかに就ては議論の存する所であらうが、内務省に於ては地方財政の關係に地方交通の狀況に鑑みこの兩者を共に選ぶことにした。蓋し今日の財政の窮乏を以てしては、一般道路の改良の爲に假令政府より多少の補助はあるにしても地方は到底急に年々多額の支出を爲すことは困難であつて、世の要求に應ずる丈の改良工事さへも容易に望み難い實情である。従つて一方多少の利潤を得ることを認めても資本を有する者の私人企業として自動車道路を經營せしむることは現時の要求に適するし、又地方に於て着々既存道路の改良を期することすれば兩者相俟つて世の要求に副ふこと幾分大なるを得るからである。

前者に關しては内務省に於ては既に自動車道法案なるものを制定して今期議會に提案すべく其筋に回付してあつて今より其の協賛せられむことを切望してゐる次第である。後者に付ては既存道路の如何なるものより着手すべきかが重大なる問題である。往年政府の樹立した道路改良計畫なるものは全國交通幹線に屬する國道の改良を主とし他の道路の改良助勢に關しては財政の關係上之を後年度に譲るの方針であつた。然るに地方産業の發達を期するが爲には、國道の改良だけでは満足することが出来ない。尙府縣道中産業開發上重要なものを改良し、兩者相俟て十分に其の効果を發揚せしむる必要に差迫つて來たのである。茲に於て内務省は府縣道約二萬二千里の内先づ經濟上最も重要にして急を要するもの千五百里を撰擇し、既定計畫の外更に國道と相並んで之が改良を期する方針を採つたのである。假に之を産業道路と稱してゐる。蓋し産業振興上最も深い關係

を有する道路の謂であつて其の良否は直に地方産業の隆替に關するのみならず、延いては國家の經濟關係の消長をし其の影響する所頗る重大であるから之が改良を爲すこと急を要するのである。

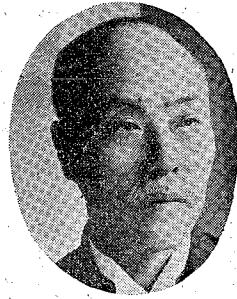
## 五

叙上の理由に因つて内務省に於ては昭和三年度の豫算編制に方り從來の道路改良計畫案を改訂し普通道路改良費補助豫算の増額を要求するに共に一方産業政策上の見地から前記千五百里を撰擇し之が改良を助勢せむが爲に工事費一億八千萬圓に對し昭和三年度以降十年間に互り國庫から三分一を補助するの方針を以て産業道路改良費補助豫算として昭和三年度に四百萬圓を要求したのであつたが不幸政府財政の都合上普通道路改良費を併せて七百萬圓を容れらるゝに止まつたのは遺憾至極である。併しながら産業道路の改良は愈一日も忽にすべきでない、加之補助豫算も十分ながら從來の三百五十萬圓に比すれば正に倍額であるから七百萬圓の内二百萬圓位は産業道路助勢費に振向けられるであらう。幸にして議會の協賛を得たならば府縣に於ては産業道路に關し六百萬圓に値する道路の改良工事が施されることになり、これだけでも地方産業に裨益する所決して尠少ではなからう。

併しながら當局は元より現状に甘んずるものではない、所期の目的を達成せむが爲には飽くまで新計畫を把持して之が實現に力むる覺悟である。一方に於ては自動車道法の制定に依り自動車専用道路を開鑿せしめて自動車の全能力を發揮せしめ他方に於ては産業道路の改良に依つて更に自

動卒の普及發達を助長し、以て地方産業の振興を促すことは逼迫せる經濟社會の現狀を打開する最良の方策であるに信ずる。

世の有志が社會の現狀に鑑み、叙上の趣旨に聞かれ、官民一致上記助長政策の完成に協力せられむことを切に望んで已まない次第である。



## 農村道路の改良

法學博士 瀧 本 誠 一

生産者と消費者とを接近せしめて、成るべく中間の浪費を省減し、必要品の價格を安くして、双方に利益を得せしむるに云ふことが、近世經濟問題の要點である。就中邊鄙の田舎に居つて物價の事なごに不案内なる農業者をして、農産物を吸収するマーケットに接觸せしむることを計るのが農村問題を解決する唯一の鎖鑰であつて、農業者が粒々辛苦して作つたものを狡猾なる仲買人の云ふが儘なる安價で買つて貰はねばならないやうな状態であつては、農村の振興なきに云ふことは到底思ひもよらぬ話である。